

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回瑞穂警察署協議会（定例会）																								
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年5月30日（木） 午後3時30分から午後5時00分までの間</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>瑞穂警察署 講堂</p>																								
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">西崎久芳 会長</td> <td style="width: 33%;">舟橋美任 副会長</td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td>佐上美雪 委員</td> <td>北野純子 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>筒木幸枝 委員</td> <td>山内祥光 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市川幸子 委員</td> <td>林千栄 委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山本五十次 委員</td> <td>篠崎信夫 委員</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上10名（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">浅田署長</td> <td style="width: 33%;">齊田副署長</td> <td style="width: 33%;">柏警務課長</td> </tr> <tr> <td>古橋会計課長</td> <td>柏本生活安全課長</td> <td>小林地域課長</td> </tr> <tr> <td>大野刑事課長</td> <td>曾田交通課長</td> <td>田口警備課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等 なし</p>	西崎久芳 会長	舟橋美任 副会長		佐上美雪 委員	北野純子 委員		筒木幸枝 委員	山内祥光 委員		市川幸子 委員	林千栄 委員		山本五十次 委員	篠崎信夫 委員		浅田署長	齊田副署長	柏警務課長	古橋会計課長	柏本生活安全課長	小林地域課長	大野刑事課長	曾田交通課長	田口警備課長
西崎久芳 会長	舟橋美任 副会長																								
佐上美雪 委員	北野純子 委員																								
筒木幸枝 委員	山内祥光 委員																								
市川幸子 委員	林千栄 委員																								
山本五十次 委員	篠崎信夫 委員																								
浅田署長	齊田副署長	柏警務課長																							
古橋会計課長	柏本生活安全課長	小林地域課長																							
大野刑事課長	曾田交通課長	田口警備課長																							
諮 問 事 項 等	女性・子供を狙う性犯罪等の抑止対策について																								
答 申 等 の 概 要	<p>1 女性・子供を対象とした体験型防犯教育の強化</p> <p>2 タイムリーかつ多様な情報発信の強化</p> <p>3 地域犯罪抑止力強化への支援の充実</p>																								
そ の 他	次回開催予定 令和6年8月下旬																								

会議の経過及び発言の要旨	
1	転入者幹部紹介
2	会長挨拶
3	署長挨拶
4	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
5	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警務課長説明）
	(1) 諮問事項
	優秀な人材を確保するための警察官・警察職員採用活動の推進
	～多数の受験者を確保するために～
	(2) 答申事項
	ア 働きがいがあり、かつキャリアアップできる組織情報の発信
	イ 親を含めたリクルート活動の推進
	ウ 大学や高校のイベントへの積極的な参加による広報活動の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	管内の大学の就職支援担当窓口には警察業務や採用についての説明を
	実施
	瑞穂警察署における採用説明会開催のチラシを作成し、愛知県警察
	の採用情報ホームページに掲載
	イ 答申事項イについて
	各種イベント等において来訪した親世代へ警察業務や採用について
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
の説明を実施	
ウ 答申事項ウについて	
大学の就職説明会において、警察業務や採用についての説明と個別	
面談を実施	
6 諮問	
(1) 諮問事項	
女性・子供を狙う性犯罪等の抑止対策について	
(2) 諮問事項の設定理由等（生活安全課長説明）	
ア 瑞穂区内には、多数の小中高校と大学があり登下校時の混雑時間を狙	
った盗撮や痴漢、小学生を狙った声掛け等が多く発生している。	
イ 女性・子供を対象とした犯罪は、被害者が自ら声をあげにくいことから被害が潜在化する傾向にあり、自衛意識の醸成と女性と子供を見守る	
幅広い世代への広報啓発活動を推進する必要がある。	
7 協議	
委員 ・ 登下校時の見守り活動など警察の姿を見せる地道な活動が犯罪の	
減少につながると思う。	
委員 ・ 「パトネットあいち」「アイチポリス」は情報が早く、情報共有、	
注意喚起に有効である。	
委員 ・ 小さな子供が見ても分かりやすい防犯アプリがあればいいのでは	
ないか。	
委員 ・ 子供の登下校時に住民皆で見守りながら声を掛け合うことが重要	
である。	
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ 見守り隊活動で朝の登校時に子供に防犯ブザーを鳴らさせる体験型の啓発活動をしている。
委員	・ 見守り隊活動で登下校時に子供に声を掛けると最初は嫌がられていたが、根気よく声を掛け合うことにより挨拶をしてくれるようになった。声を掛けるという小さなことでも継続することが重要であると思った。
委員	・ 犬の散歩を子供の下校時間に行い、見守り活動をしている人もいる。
	・ 女性の人に夜道はなるべく明るい所を歩くように広報することも必要である。
委員	・ 暗い時間帯には、各家庭が門灯をつけるなど少しでも町全体が明るくなるような運動をすることも大事だと思う。(複数の委員から同様の発言がなされた。)
委員	・ 街灯をもう少し増やしてほしい。
委員	・ 自己防衛として教育がまず大事である。また、体験型の防犯教育も必要である。例えば、防犯ブザーを鳴らしたことがない子も多いため、防犯ブザーの使い方を体験して、いざという時に使えるような指導を警察主導で行ってほしい。
	・ 「こども110番の家」にいざという時に子供が駆け込めるよう、実際に子供が「こども110番の家」を訪問する活動などをお願いしたい。
	・ 管内のどこに不審者が出ているのかなどが分かる安全マップを作
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
ってほしい。	
8 答申	
(1) 女性・子供を対象とした体験型防犯教育の強化	
(2) タイムリーかつ多様な情報発信の強化	
(3) 地域犯罪抑止力強化への支援の充実	
9 その他	
次回の開催予定は、令和6年8月下旬とする。	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 記録者 警務係長 </div>